



ふるさと

ウォッチング



2/19 地域に息づく伝統行事 餅さし

吉田町上山地区の善福寺で、150年以上前から続く伝承行事「餅さし」が行われ、地元の住民が集まり無病息災や五穀豊穡を祈願しました。

餅さしは、その昔、飢饉により農作物の不作にみまわれた住民が、本尊である十一面観音に祈るため、各戸より米を集め、餅を供えたのがはじまりと云われています。それから後、その供養に併せ、力自慢の若者たちが集まり、重さ43kgほどの餅を何度も担ぎあげてから奉納するようにになりました。

観音堂で行われた餅さしには今年も地元の若者が多数参加し、力自慢を競いました。



3/5 第18回 温泉子ども神楽発表会

毎年この時期、木次町の温泉地区では、子ども神楽の発表会が開かれます。

この発表会は、青少年健全育成事業の一環として、また、地域の伝統芸能「観屋神楽」の継承と後継者育成のため、この地域が一体となり活動に取り組んでいるものです。

今年度は、地元温泉小学校の児童9人が、観屋神楽保存会（杉山正美会長）のメンバーから指導を受けながら、練習を重ねてきました。

児童たちは、地元のお年寄りや家族が見守る中、「清目」、「八乙舞」、「八戸」の演目を披露しました。



3/5 第7回大東町の女性グループ交流会

大東農村環境改善センター「桂荘」で、町内の女性グループが集う交流会がありました。

この交流会は、大東町内の自治会や商工会、JAの女性部など各種団体で様々な活動をする女性が一堂に集い、それぞれの取り組み発表や作品展示、意見交換などを通じ交流を深めようと、平成10年から続いているものです。

今年「住み良いまちづくりは、一人ひとりの愛の育みから」をテーマに開かれ、女性団体のほか、大東まちづくり役場内で活動する団体も加わり、にぎやかに行われました。

交流会を主催した「大東町の女性の集い」代表の原育子さんは「女性の意識向上にも繋がる、この集いを来年以降も続けていきたい。夢と希望をもつて、女性が輝ける住みよいまちづくりを実現したい」と抱負を語っていました。



3/8 地域の文化を子どもたちに伝える

掛合保育所で、上多根神楽保存会による神楽の上演が行われました。

初めての神楽の舞に、子どもたちも最初は驚き、怖がっていましたが、時が経つにつれ、熱心に見入るようになりました。

また、この日は保育所開放日でもあったことから、地域の人と一緒に神楽を楽しみました。

大会結果（敬称略）

幼年クラス

【軽中量級】優勝 鳥目 青、3位 勝田龍太郎
【重量級】3位 山根将希

小学1・2年クラス

【軽重量級】優勝 渡辺 海、3位 立石悠徒

小学5・6年クラス

【軽中量級】優勝 曾田祐輔
【軽重量級】優勝 藤原大樹



2/18

島根県レスリング選手権大会 7人入賞

松江工業高校レスリング場で「平成17年度島根県レスリング選手権大会」が行われ、加茂レスリングチーム11名が大会に参加しました。

隠岐、江津、川本、浜田、松江などから約120名の参加があり各階級、学年に分かれ試合が行われました。

大会では、日頃の練習の成果が表れ、見事7名が入賞。加茂レスリングチームでは「入賞しなかった子どもたちも、あと少しのところで負け、悔しい思いをしました。次の試合では、勝てるように指導をしていきたい」と話していました。

アスパルウォークが「健康長寿しまね推進会議 会長賞」受賞

アスパルウォークは、『健康づくり・体力づくりのために毎日ウォーキングを続けていく習慣づくり』を目的として、平成13年4月より毎月1回早朝ウォーキングを実施しているものです。

三刀屋文化体育館アスパルの周辺のコースを、参加者がそれぞれのペースで歩きます。この度、健康づくりを実践していくための気運を盛り上げることを目的とした「健康長寿しまね推進会議会長賞」を受賞しました。

今後も、

健康づくりのきっかけになるよう続けて実施していきますので、ぜひみなさんもご参加ください。



アスパルウォークに関しては、三刀屋文化体育館 アスパル

☎0854・45・9222まで